



ピースウイング長崎 情報BOX

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117

長崎市平野町7番8号

2012.11.2
No.147

☎ 095-844-9922

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

国連軍縮週間

「市民のつどい」を開催しました！

去る10月27日(土)、当協会では国連軍縮週間(10月24日から30日)に合わせ、「市民のつどい」を開催しました。昨年は残念ながら雨天により中止したため、2年ぶりの開催となりました。

当日は朝から小雨が降るあいにくの空模様でしたが、会場となった原爆資料館階段下広場には小中学生らたくさんの市民の方にご来場いただきました。

会場では協会音楽部会の演奏と歌声で和やかな雰囲気の中、来場者は戦時食コーナーや折り鶴・エコ風船コーナー、紙しばいコーナー、原爆被爆写真展などで思い思いのひとときを過ごしていました。

また、この度の「市民のつどい」の開催にあたり、準備・運営に携わっていただきました皆様、ご協力たいへんありがとうございました。

市民のつどいスナップ集

戦時食コーナー



エコ風船コーナー



折り鶴コーナー



原爆被爆写真展



ポップコーン・綿菓子コーナー



ミニコンサート



ピースボタンによる紙しばい



朝長万左男副理事長が長崎新聞文化賞を受賞

当協会の副理事長である朝長万左男（ともながまさお）先生が、平成 24 年度の長崎新聞文化賞を受賞されることになりました。

同賞は、長崎県の文化・教育、産業・科学、平和・福祉の発展、振興、向上に尽くした方々を毎年数人顕彰するもので、昭和 30 年（1955）に創設された伝統と権威ある賞です。朝長先生は、平和・福祉部門での受賞となります。

長崎大学医学部の卒業以来、現在の日赤長崎原爆病院長に至るまで、原爆放射線の人体影響の研究と被爆者医療に長年尽力されてきたことや、当協会副理事長をはじめ核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員長、核戦争防止医師会議（IPPNW）長崎県支部長、長崎如己の会理事長、長崎平和宣言文起草委員などとして、被爆の継承と核兵器廃絶に向けて活動を重ねてこられたことが表彰に繋がったものです。

当協会として、今回の受賞を心からお喜びするとともに、朝長先生の今後益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



市民対象碑めぐりを開催しました

去る 10 月 21 日（日）、継承部会原爆遺跡研修班主催による「市民対象碑めぐり」を開催しました。

約 20 人の参加者とともに川平小学校を出発し、永井隆博士が救護活動を行った三ツ山地区の「第 11 医療隊救護所」跡を訪れました。救護所跡碑前では、永井博士の孫で永井隆記念館館長の永井徳三郎さんより救護所開設の経緯などをわかりやすく説明していただきました。また、永井博士らから治療を受けた田川代枝子さん（当時 12 歳）からも当時の状況を語っていただき、大変有意義なものとなりました。

参加者からは、「碑めぐりに参加して、耳から、目から心に入り込んできた」「当時のことを語れる人がどんどん少なくなってきた、このような企画に若者を参加させてほしい」などの感想・意見が寄せられました。



永井館長（中央）による説明



当時の状況を語る田川代枝子さん（左）

～主催・共催・後援事業などのお知らせ～

区分	事業名	日時	場所	主催者
後援	長崎国際平和映画 フォーラム 2012	11月3日(土)、4日(日)	追悼平和祈念館、原爆 資料館ホール	国立長崎原爆死没者 追悼平和祈念館
	第 4 回～語り合おう in Nagasaki～ 外国人に よる日本語弁論大会	11月17日(土)	長崎外国語大学ホール	外国人による日本語 弁論大会実行委員会
	インターナショナル・ カルチャー・デー	11月23日(金・祝)	長崎大学中部講堂	長崎大学留学生協会

被爆者健康講話

次回予告

第 6 回 「生活習慣病と眠り」

長崎大学大学院 森 芙美 先生

[日時] 11月15日(木) 15:00～16:00

[場所] 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 地下 1 階研究室(長崎会場)
福江総合福祉保健センター 2 階研修室(五島会場)